

出張報告書



令和7年9月8日

尼崎市議会議長 様

会 派 名 公 明 党

代表者氏名 福島さと子

出張者氏名 蛭子麻一 中尾健一 中村敦子
水藤正明 上田さおり

このたび、出張しましたので、次のとおり報告します。

1 出張期間 令和7年8月18日から令和7年8月20日まで

2 結果の概要

用務先	報告事項 (この欄には要点を簡条書きにし詳細事項がある場合は別紙添付) 1. コミュニティバスはるかぜと共同事業デマンド実証実験について 2. AIデマンド交通について 3. ペットボトルキャップ回収支援事業について 4. 石川県立図書館、新図書館にかかる経緯・コンセプト等 5. かわさきTEKTEKについて
添付書類 ■ 視察報告書5部	備 考

3 届出事項の変更等 ☐ な し ☒ あ り (内容は裏面に記載)

旅 費 の 精 算

☐ 精算額は、令和 年 月 日届け出た額 (円) と同一額である。

☒ 届出事項の変更等により、別途精算する。(精算額は裏面に記載)

(裏面)

届出事項の変更等の内容

変更等の事項と理由

8月18日(月)足立区の視察を終え、ホテルへの移動中、豪雨だった為
三鷹駅からホテルまで徒歩の予定をバス利用に変更

【関東バス】三鷹駅 → 武蔵野警察署前 @230×5名分 ￥1,150

支 出 額	3 7 4 , 0 5 0 円
精 算 額	3 7 5 , 2 0 0 円
支出 差引 額 戻入	1 , 1 5 0 円

変更前と後の日程

月	日	日	日	日	日	日	日
前 発着地							
後							
前 経 路							
後							
前 用務先							
後							
前 宿泊先							
後							

旅 費 明 細 書

会派名	公 明 党	氏名	蛭子 敦子 中村 敦子
-----	-------	----	----------------

単位:円

日付	発	着	交通手段	運賃	急行料金等	備考
8月18日	立花	北千住	JR	9,130	5,810	新幹線
	北千住	足立区役所前	都営バス	210		
	足立区役所前	北千住	都営バス	210		
	北千住	三鷹	東京外口 JR	480		
	三鷹駅	武蔵野警察署前	バス	230		豪雨の為、三鷹駅からホテルまで バスで移動
8月19日	三鷹	三鷹市役所前	小田急バス	240		
	三鷹市役所前	三鷹	小田急バス	240		
	三鷹	川崎	JR	660		
	川崎	新橋	JR	320		
	新橋	宝町	都営浅草線	180		
8月20日	宝町	新橋	都営浅草線	180		
	新橋	金沢	JR	7,480	6,900	新幹線
	金沢駅西口	崎浦・県立 図書館口	北陸鉄道 バス	260		
	崎浦・県立 図書館口	金沢駅西口	北陸鉄道 バス	260		
	金沢	立花	JR	4,840	4,570	新幹線・特急サンダーバード
交通費計				24,920	17,280	42,200

日付	宿泊地	宿泊費	宿泊手当	包括宿泊費	備考
8月18日	東京都武蔵野市	19,000	800		リッチモンドホテル東京武蔵野
8月19日	東京都中央区	11,300	1,600		アパホテル
宿泊費等計		30,300	2,400		32,700

旅費合計	74,900
------	--------

@74,940円×2名分 149,800円

旅 費 明 細 書

会派名	公 明 党	氏名	中尾 健一
-----	-------	----	-------

単位:円

日付	発	着	交通手段	運賃	急行料金等	備考
8月18日	園田(阪急)	大阪梅田	阪急	200		阪急電車
	大阪	北千住	JR	8,910	5,810	新幹線
	北千住	足立区役所前	都営バス	210		
	足立区役所前	北千住	都営バス	210		
	北千住	三鷹	東京メトロ JR	480		
	三鷹駅	武蔵野警察署前	バス	230		豪雨の為、三鷹駅からホテルまで バスで移動
8月19日	三鷹	三鷹市役所前	小田急バス	240		
	三鷹市役所前	三鷹	小田急バス	240		
	三鷹	川崎	JR	660		
	川崎	新橋	JR	320		
	新橋	宝町	都営浅草線	180		
8月20日	宝町	新橋	都営浅草線	180		
	新橋	金沢	JR	7,480	6,900	新幹線
	金沢駅西口	崎浦・県立 図書館口	北陸鉄道 バス	260		
	崎浦・県立 図書館口	金沢駅西口	北陸鉄道 バス	260		
	金沢	大阪	JR	4,840	4,570	新幹線・サンダーバード
	大阪梅田	園田(阪急)	阪急	200		阪急電車
交通費計				25,100	17,280	42,380

日付	宿泊地	宿泊費	宿泊手当	包括宿泊費	備考
8月18日	東京都武蔵野市	19,000	800		リッチモンドホテル東京武蔵野
8月19日	東京都中央区	11,300	1,600		アパホテル
宿泊費等計		30,300	2,400		32,700

旅費合計	75,080
------	--------

旅費明細書 (第6号様式 付表)

旅 費 明 細 書

会派名	公 明 党	氏名	水藤正明
-----	-------	----	------

単位:円

日付	発	着	交通手段	運賃	急行料金等	備考
8月18日	塚口(阪急)	大阪梅田	阪急	240		阪急電車
	大阪	北千住	JR	8,910	5,810	新幹線
	北千住	足立区役所前	都営バス	210		
	足立区役所前	北千住	都営バス	210		
	北千住	三鷹	東京メトロ JR	480		
	三鷹駅	武蔵野警察署前	バス	230		豪雨の為、三鷹駅からホテルまで バスで移動
8月19日	三鷹	三鷹市役所前	小田急バス	240		
	三鷹市役所前	三鷹	小田急バス	240		
	三鷹	川崎	JR	660		
	川崎	新橋	JR	320		
	新橋	宝町	都営浅草線	180		
8月20日	宝町	新橋	都営浅草線	180		
	新橋	金沢	JR	7,480	6,900	新幹線
	金沢駅西口	崎浦・県立 図書館口	北陸鉄道 バス	260		
	崎浦・県立 図書館口	金沢駅西口	北陸鉄道 バス	260		
	金沢	大阪	JR	4,840	4,570	新幹線・サンダーバード
	大阪梅田	塚口(阪急)	阪急	240		阪急電車
交通費計				25,180	17,280	42,460

日付	宿泊地	宿泊費	宿泊手当	包括宿泊費	備考
8月18日	東京都武蔵野市	19,000	800		リッチモンドホテル東京武蔵野
8月19日	東京都中央区	11,300	1,600		アパホテル
宿泊費等計		30,300	2,400		32,700

旅費合計				75,160
------	--	--	--	--------

旅 費 明 細 書

会派名	公 明 党	氏名	上田さおり
-----	-------	----	-------

単位:円

日付	発	着	交通手段	運賃	急行料金等	備考
8月18日	武庫之荘(阪急)	大阪梅田	阪急	240		阪急電車
	大阪	北千住	JR	8,910	5,810	新幹線
	北千住	足立区役所前	都営バス	210		
	足立区役所前	北千住	都営バス	210		
	北千住	三鷹	東京メトロ JR	480		
	三鷹駅	武蔵野警察署前	バス	230		豪雨の為、三鷹駅からホテルまで バスで移動
8月19日	三鷹	三鷹市役所前	小田急バス	240		
	三鷹市役所前	三鷹	小田急バス	240		
	三鷹	川崎	JR	660		
	川崎	新橋	JR	320		
	新橋	宝町	都営浅草線	180		
8月20日	宝町	新橋	都営浅草線	180		
	新橋	金沢	JR	7,480	6,900	新幹線
	金沢駅西口	崎浦・県立 図書館口	北陸鉄道 バス	260		
	崎浦・県立 図書館口	金沢駅西口	北陸鉄道 バス	260		
	金沢	大阪	JR	4,840	4,570	新幹線・サンダーバード
	大阪梅田	武庫之荘(阪急)	阪急	240		阪急電車
交通費計				25,180	17,280	42,460

日付	宿泊地	宿泊費	宿泊手当	包括宿泊費	備考
8月18日	東京都武蔵野市	19,000	800		リッチモンドホテル東京武蔵野
8月19日	東京都中央区	11,300	1,600		アパホテル
宿泊費等計		30,300	2,400		32,700

旅費合計	75,160
------	--------

三鷹駅〔西武バス〕 → 武蔵野警察署前〔関東バス〕

2025/08/18(月) 17:10 出発

印刷

17:10発 → 17:11着 総額 230円 (IC 230円)					
所要時間 1分 乗換 0回 CO ₂ 21g / 自動車比 46.0% 削減					
	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ 三鷹駅	[当駅始発]	3番のりば 発		
17:10-17:11 1分	乗換 [関東バス]鷹30(武蔵 境駅行) 注記 時刻・運賃が変 更となっている場合 があります		230円		
	○ 武蔵野警察署前				

記号の説明
△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。
() ... 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

2025 年 8 月 24 日

《視 察 報 告 書》

日 時 2025 年 8 月 19 日 午前 10 時～11 時半

視察先 東京都 三鷹市

説明者 都市再生部 都市交通課 課長様

同課 主任様

参加者 金子 啓子 中村 敦子 永藤 正明

上田 さおり 中尾 健一

報告者 中尾 健一 中尾 健一

視察内容 『AI デマンド交通』について

視察目的 地域交通の空白地帯という全国的課題に先進的に取り組む事例から知見を深めるため

■調査・視察内容

《概要》

高齢化の進行や地域交通の空白地帯といった全国的課題に対し、三鷹市では「三鷹市交通ネットワーク全体構想」を策定し、住民の移動を支える「身近で柔軟な交通」のあり方を検討しています。

その一環として、令和 4 年 10 月より「AI デマンド交通（予約型乗合交通）」の実証運行を開始しました。これは“バスでもタクシーでもない”新しい移動手段であり、市内の交通不便地域を中心に、スマートフォンアプリや電話で予約し、AI が最適ルートを組みんで配車・乗車するサービスです。

《運行エリア》

1. 西部エリア（大沢・井口・深大寺）

乗降ポイントは大沢：約 64 箇所、井口・深大寺：約 20 箇所。

三鷹市役所、元気創造プラザ、杏林大学病院へのエリア外乗降も可能。

2. 井の頭エリア

2024 年 5 月 27 日より追加。乗降ポイントは約 30 箇所。



《運行時間》

- ・ 西部エリア：月～土 8:00～18:00(18 時までに到着可能な予約まで受付)
- ・ 井の頭エリア：月～土 9:00～17:00 (17 時までに到着可能な予約まで受付)
- ・ 日曜・祝日は原則運休。ただし、エリア内イベント開催時には臨時運行あり。

《車両》

- ・ 小型ワンボックス（定員 6 名、UD 対応）を使用。
- ・ 西部に 3 台、井の頭に 1 台を配置。車いすでの乗車にも対応。

《運賃体系》

- ・ エリア内：1 席 100 円
- ・ エリア外（西部のみ）：1 席 300 円
- ・ 支払方法：現金、交通系 IC カード、みたか地域ポイント
- ・ 割引制度：70 歳以上の高齢者・障害者手帳保持者、妊産婦はエリア外運賃を 100 円引き

《予約方法と利用状況》

- ・ 柔軟かつ効率的な移動：AI による最適ルートと相乗りシステムにより、待ち時間短縮・効率的な移動を実現。タクシーより安価に利用可能。
- ・ 世代を問わない利用：電話とアプリでの予約比率はおよそ 1:1 で、幅広い世代に支持。

《利用者の声》

- ・ 「これまで行けなかった場所に行けるようになった」
 - ・ 「アプリで車両の位置が分かり、待たずに乗車できた」
 - ・ 「坂道や階段の多い地域でも安く利用できる」
- など高評価が多数寄せられている。

■所感

AI を活用した効率的な配車により、運行コストを抑えつつ利便性を高めている点は、人口減少・財政制約下にある自治体にとって大変参考になります。

交通弱者対策と持続可能な地域公共交通の両立という重要課題の解決策の一つを示すモデルであると強く感じました。

尼崎市においても、鉄道やバス路線の空白地域、買い物や通院に困る高齢者、通学や子育て世代の移動支援など、日常生活の多様なニーズに応える柔軟な交通施策が求められています。

尼崎市は令和7年11月から12月にかけて、三鷹市と同様のAI オンデマンド型交通の実証運行を予定しています。

三鷹市の取り組みは、本市の課題解決の大きなヒントであり、導入を検討すべき有益な事例であると考えます。

今後は、

- ・ 地域の実情に即した運行エリアの設定
- ・ 高齢者やデジタル弱者にも配慮した予約方法の工夫
- ・ 交通系 IC カードや地域ポイントとの連携
- ・ 民間事業者との協働による持続可能な運営

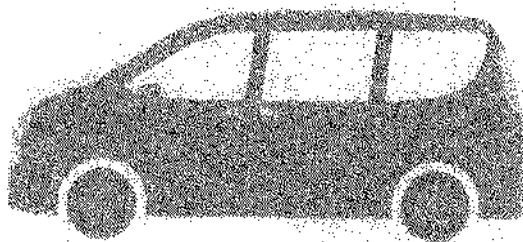
といった要素を組み込み、本市ならではの形で「AI デマンド交通」を展開して参りたいと考えます。

今回の視察を通じて得られた学びを、地域の安心で快適な移動環境の実現にしっかりと生かしてまいります。

以上

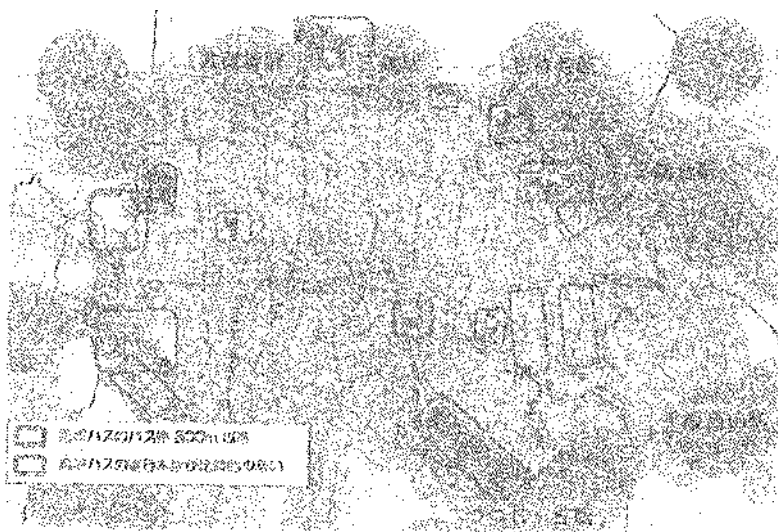
三鷹市AIデマンド交通実証運行

(令和4年10月～令和7年1月)



三鷹市都市再生部都市交通課

三鷹市の公共交通の課題 (令和4年AIデマンド交通導入時点)



市内の公共交通不便地域への対応

01

鉄道駅周辺で人口密度が高いにもかかわらず、道路状況等からバス交通が不便になっている地域が点在

鉄道駅から離れ、人口密度が低くバス路線網が限定的である地域が点在

特に路線バスが使いにくいエリアへの対応

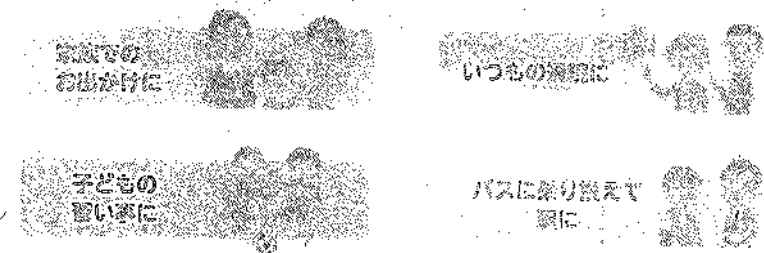
02

路線バスのバス停まで300m以上離れているエリアが数箇所存在
一部の地区には運行本数が少ないエリアもみられる

AIデマンド交通とは

バスのようにあらかじめ決まった時間に決まった停留所を回るのではなく、予約を入れて指定した時間に指定した乗降ポイント間を乗合で運行する交通サービスです。

予約制なので、
ご都合に合わせて利用可能！



西部エリアAIデマンド交通実証運行

運行車両愛称：ほたる号・めぐり号・臨時号

運行地域	大沢地域、井口・深大寺地域（鉄道駅から離れバス交通が不便な地域） ⇒令和5年10月より運行エリア拡大
実施期間	令和4年10月24日から令和7年1月31日まで ⇒令和7年2月より道路運送法第4条による本格運行へ移行
運行形態	小型車両2.5台による区域運行 乗降ポイント87ヶ所 ⇒令和5年10月より乗降ポイント追加（運行開始時は65箇所） ⇒令和6年10月より午前中の時間帯に運行車両1台追加
利用料金	エリア内：100円 エリア外（三鷹市役所など3箇所）：300円
運行曜日	月曜日から土曜日 日祝日のうちイベント開催日 ⇒令和5年4月よりイベント開催日の臨時運行開始
運行時間	午前8時から午後6時まで ⇒令和5年4月より運行時間延長
乗車方法	乗車希望日の1か月前から乗車直前までに事前予約
予約方法	アプリ予約（地図上から簡単予約） 電話予約
予約要乗合交通	予約要乗合交通 ⇒AIシステムが乗車・降車場所を解析し、最適ルート・時刻を表示



乗降ポイント一覧

西部エリア

(大沢・井口・深大寺地域)

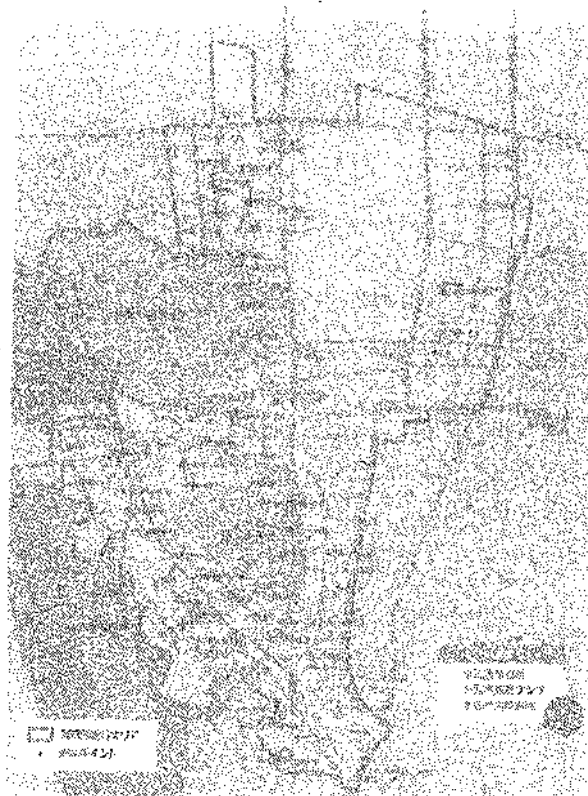
■エリア内

84か所

■エリア外

3か所

全 87か所



井の頭エリアAIデマンド交通実証運行

運行車両愛称：井のバス

井の頭地域（狭路道路が多く、公共交通の運行が難しい地域）

令和6年5月27日から令和7年1月31日まで
→令和7年2月より道路運送法第4条による本格運行へ移行

小型車両1台による区域運行 乗降ポイント30箇所

100円

月曜日から土曜日 日祝日のうちイベント開催日

午前9時から午後5時まで

乗車希望日の1か月前から乗車直前までに事前予約

アプリ予約（地図上から簡単予約）
電話予約

予約型乗合交通

→AIシステムが乗車・降車場所を解析し、最適ルート・時刻を表示

乗降ポイント一覧

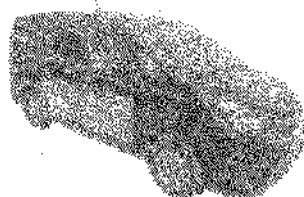
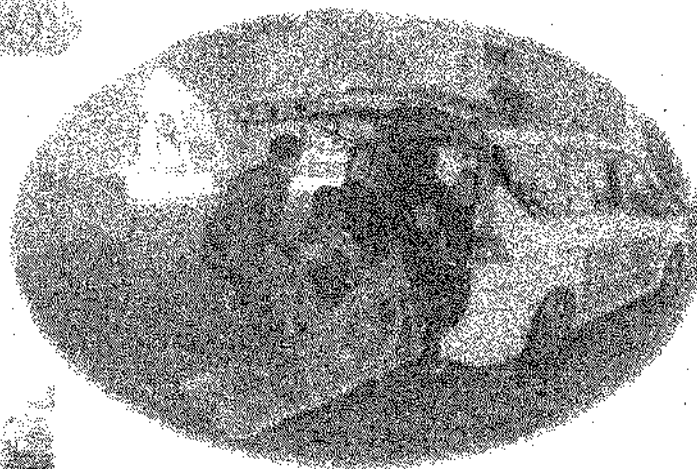
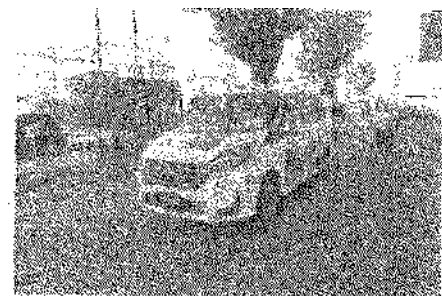
井の頭エリア

■エリア内
30が所

■エリア外
なし



AIデマンド交通 使用車両



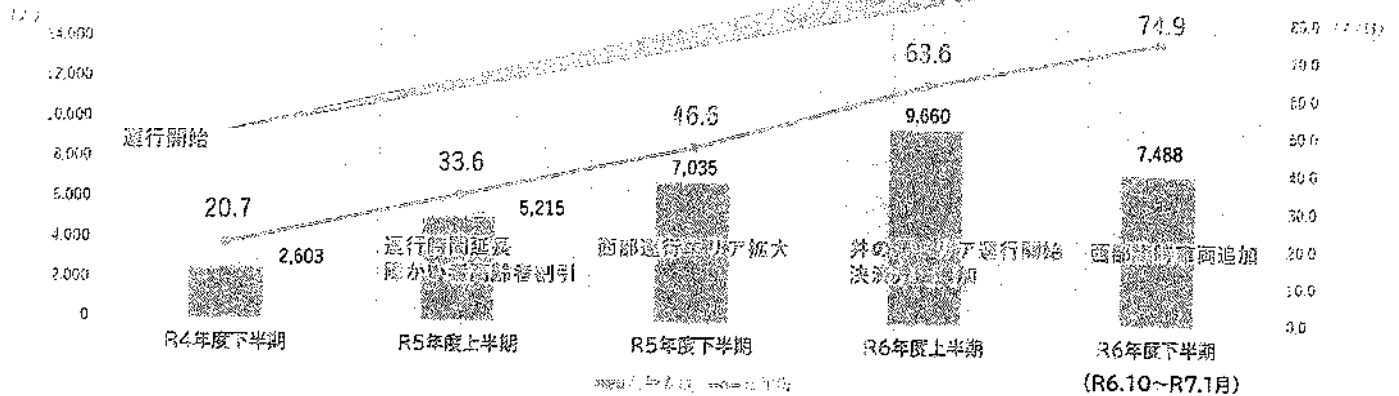
AIデマンド交通実証運行の実績

西部エリア+井の頭エリア

乗車人数（累計）

32,001人

利用者は増加傾向

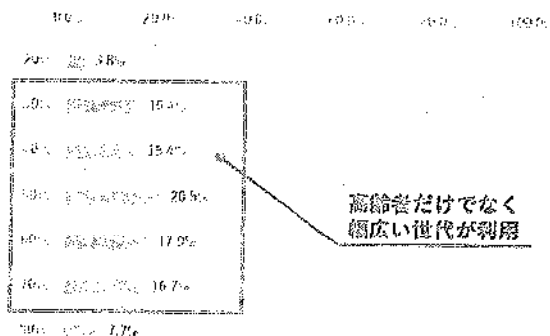


障害者 高齢者は100円引 (2割弱)
交通系ICカードで決済可能 (R6~)
R7.6~妊婦・子供3歳未満も対象となる

AIデマンド交通実証運行の実績

西部エリア

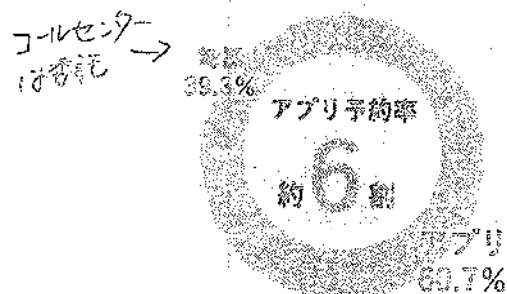
利用者層



※利用者アンケート結果（R5年10月実施）

西部エリア+井の頭エリア

アプリ予約

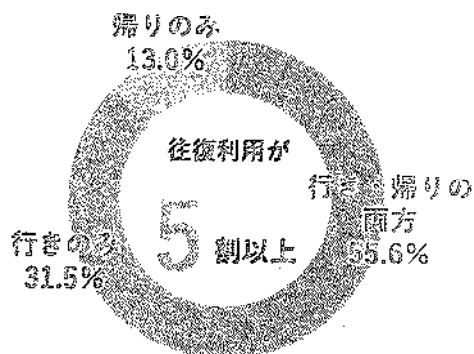


※予約実績（令和4年10月～令和7年1月）

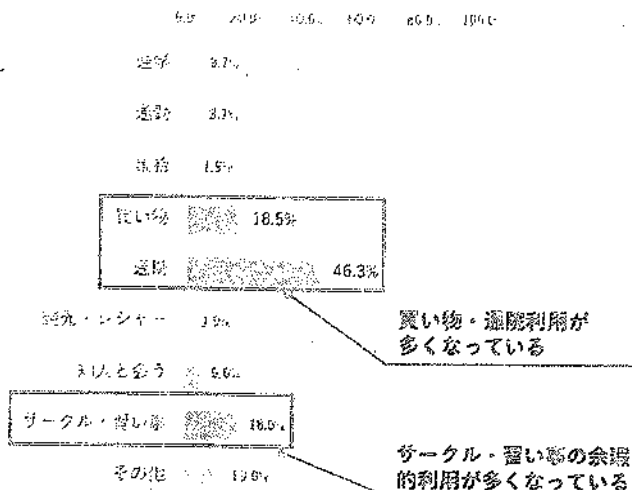
AIデマンド交通実証運行の実績

西部エリア+井の頭エリア

目的地への行き・帰りの利用



乗車目的

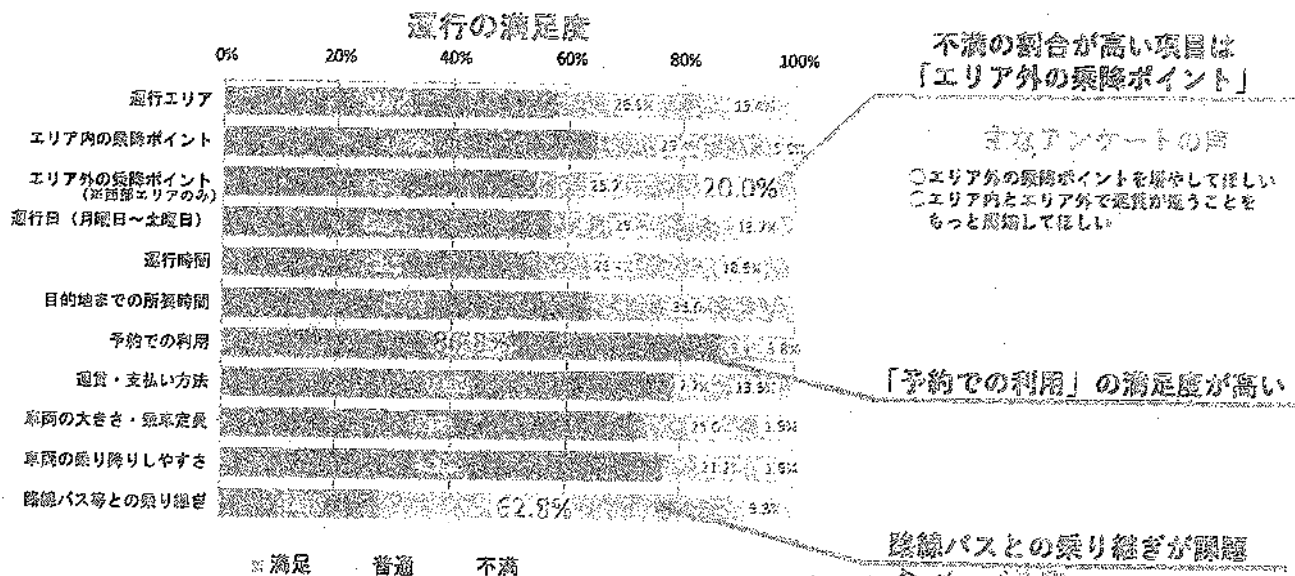


※利用者アンケート結果 (R6年6月実施)

11

AIデマンド交通実証運行の実績

西部エリア+井の頭エリア

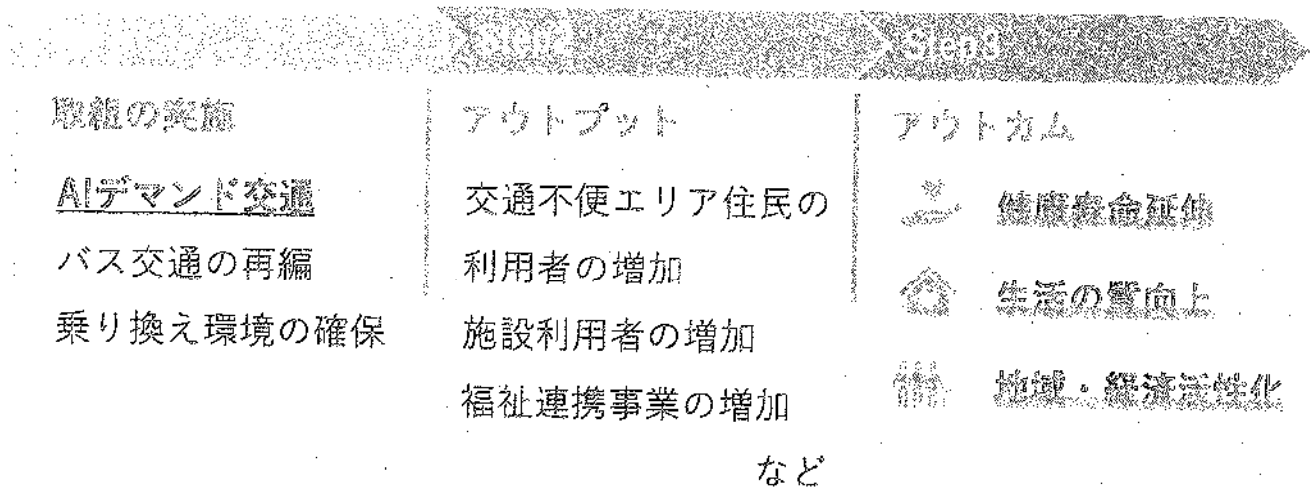


※利用者アンケート結果 (R6年6月実施)

AI デマンド交通の実用は今後の課題

12

AIデマンド交通など地域公共交通の充実で期待する効果



交通ネットワーク、赤字、バランス

利便性向上に向けた交通DXの推進（今後の課題）



オープンデータ化による
交通サービス間との連携強化



キャッシュレス決済の推進



AIデマンドシステムの高度化



複数交通モードの接続等による
交通DXの推進



みなが地域ポイントとの連携

スワフト（シンガポール）のシステムを利

2025年8月18日(月) 13:30~15:30

東京都足立区 コミュニティバスはるかぜと協同事業デマンド実証実験について 視察

報告者: 蛸子智一

代表者: 福島さと

参加者: 公明党尼崎市議会議員 計5名

蛸子智一 中尾健一 中村敦子 上田さおり 小藤正明

説明者: 交通対策担当部長 長澤部長 様

交通対策課 長沼係長 様、浅利係長 様、長谷部係長 様

足立区概要: 人口 698,188 人 378,983 世帯 面積 53.25 km² (令和7年1月現在)

① 足立区地域内交通導入サポート制度について

・制度に至るまでの経過において説明を受けました。

近年、人口減少や少子高齢化等によりバス利用者は減少し続け、さらに新型コロナウイルス感染症拡大により大幅な利用者数の減少となり、それに伴いリモートワークやオンライン会議など生活様式が変化し従前の利用者数には戻らない。その中で、2022年11月に改正された「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の基本方針や、2024年5月に公表された「地域の公共交通・デザイン実現会議とりまとめ」で、地方公共団体や交通事業者のみならず、住民等が主体となって公共交通を考え、更には運営にも関わることが、地域公共交通の持続可能性の確保の観点から必要と位置づけられた。また、2022年12月交布された改善基準告示(2024年4月適用)により、自動車運転士の労働時間などが見直され、慢性的な運転士不足がより一層深刻化することや、多様な交通手段、新技術の登場により、公共交通を利用する側と担う側の双方にとって大きな変革期が到来している。

以上のことから、日常的に交通課題を最も認識している地域住民や団体が主体となって課題解決を目指す取り組みを区がサポートする「足立区地域内交通導入サポート制度」を創設。

ポイント

ア) 地域内交通の定義

・既存の公共交通を補完し限られた地域内を運行する移動手段。

イ) 検討を進める上での役割分担

・地域内交通の検討に関して、区民・足立区・交通業者の三者が連携協力して取り組む必要がある。

ウ) 地域内交通の導入までのながれ(ロードマップ)(図②)

エ) 具体的な検討体制の構築

・地域交通の課題解決のため、地域の皆さんで検討していくための体制を立ち上げ。

① 地域組織(5世帯以上)

② 法人格を有している企業またはNPOなどの団体

・協議会の等の設立

区民で協議会構成員や運営方法や会則を策定⇒足立区へ協議会等設立の届け出。

足立区で協議会等の設立や会則の作成をアドバイス。出張勉強会の開催。

オ) 地域ニーズの確認

・地域特性等を分析し、現在の地域内公共交通サービスの確認と支援内容。

支援額・補助となる対象・対象とする交通手段。

① 協議会等⇒地域住人へのヒヤリング

② 足立区⇒道路情報・人口に関する資料。既存公共交通の運営に関しての詳細な資料を可視化して提供。

資料 図①



カ) 既存公共交通サービスの評価

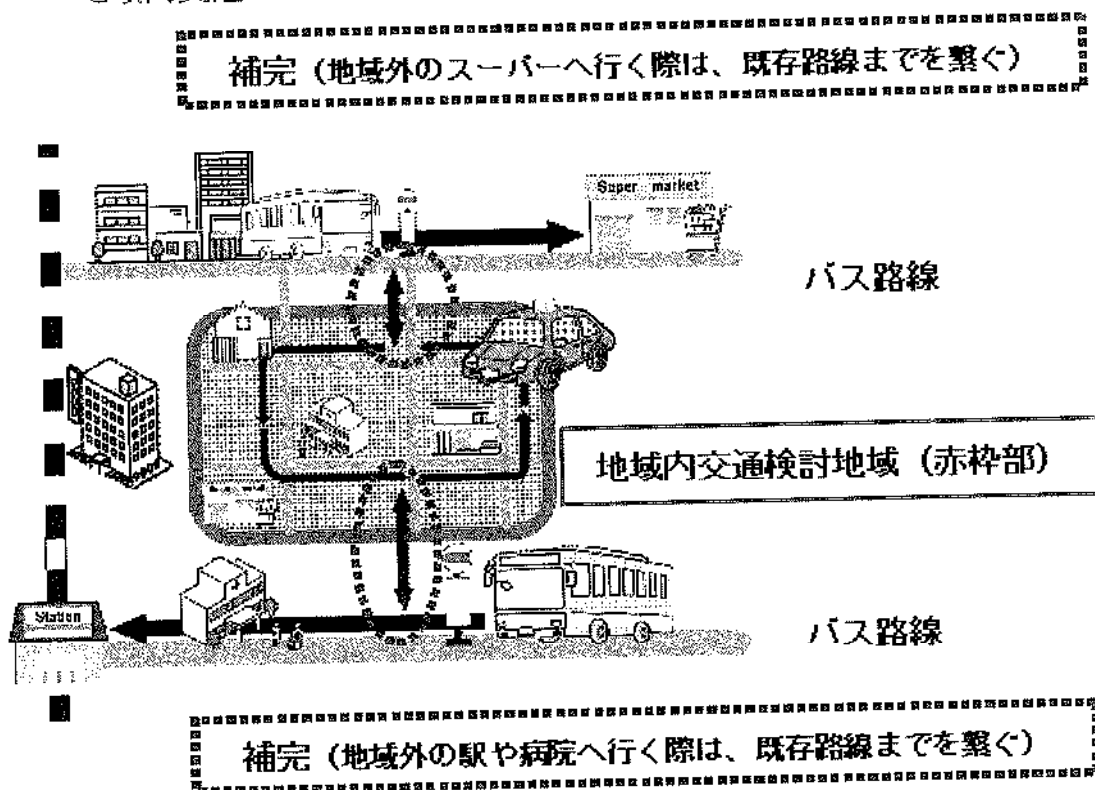
①協議会⇒地域課題や需要の確認 (図②)

- ・ 既存バス路線を選択できる自由度はあるか？
- ・ 鉄道駅や主要施設までは徒歩圏内ではないものの、バス路線により移動できるか？
- ・ 周辺を運行するバス路線の便数はどの程度あるか？
- ・ 周辺を運行するバス路線沿道に目的地となる施設などは有るか？
- ・ バス路線停留所までのアクセスはどうか？ (駐輪場・サイクル&バスライド等の設置等)

注1) サイクル&バスライド：バス停近くの駐輪場に自転車を止め、バスに乗り換えて目的地まで移動する。

② 足立区⇒既存公共交通の評価についてアドバイス

地域内交通イメージ図



キ) 新たな地域内交通手段の検討（アンケート調査など）

地域内の日常の移動手段の調査、移動ニーズの確認（調査方法は原則協議会等が決定）

- ① 協議会等⇒調査方法の決定、紙媒体の配布、作業。
- ② 足立区⇒需要調査方法、設問内容の助言アドバイス。オンライン回答フォーム作成。

需要調査結果の集計・分析の提供。

ク) 地域の移動ニーズや特性、需要調査の結果を踏まえて、地域実態に合致した交通手段を 需要量や運行経費などを比較し選択。

- ① 協議会等⇒地域需要に合った交通手段の選択。
- ② 足立区⇒交通手段の技術的特徴や制約条件等について情報提供し区民が行う交通手段の
選択判断を支援。

ケ) 関係者との協定書締結（区民・足立区・交通事業者）

地域内での需要が確認でき、交通事業者等の協力が得られれば区で予算措置をした上で、区民・足立区・交通事業者との協定を締結。

コ) 実証実験計画（素案）の検討（区民・足立区・交通事業者）

交通システムの実証実験を行うための検討。

- ・交通手段導入の目安（基準設定：区の負担額が利用一回当たり 1500 円を超えない）
- ・実証実験時の支援内容（6 か月間を基本に採算性・過度な運行計画にならない・協賛金や寄付金の検討等）

- ・実証実験からの流れ（期間は原則一年、3か月間を1期として場合は最大4期まで。4期のうち2期以上連続して基準を満たせば本格運行へ移行）
- ・交通手段導入の検討事項（運行経路（案）の作成、停留所や乗降スポットの設置案作成と、住民の合意形成、運行頻度案の作成）

- ① 協議会等⇒運行計画（素案）の検討
- ② 足立区⇒運行計画（素案）策定の技術的な支援。
- ③ 交通事業者⇒運行計画（素案）の助言

その他、停留所や乗降スポット、運行収支の検討、ボランティア輸送の注意点が挙げられる。

サ) 関係機関との調整と協議（区民・足立区・交通事業者）

国（関東運輸局）、道路管理者（国土交通省・東京都・足立区）、交通管理者（警視庁）、周辺を運行している事業者へそれぞれ（協議会等、足立区、交通事業者）が手続き。

- ・足立区が主体となって、足立区地域公共交通活性化協議会と運賃分科会で協議策定。
- ・実証実験を行う場合の関東運輸局（国）への手続き。

シ) 実証実験の実施

・実証実験の開始（主体：区民。サポート：足立区・交通事業者）

- ① 協議会等⇒乗って支えることや、積極的な利用促進のためのチラシ作成・配布や声掛け等、アイデアを考え実施。停留所周辺の清掃、地域内交通を地域で育てる活動を行う。
- ② 足立区⇒区 HP や SNS 等で周知活動支援。
- ③ 交通事業者⇒国への届け出、手続き。協議会からの依頼に基づき運行する。

ス) 継続運行の基準の検証（下記4点を検証）

- ・実証実験で多くの方に利用されてる場合
- ・実証実験で継続運行基準に達しない場合
- ・運行計画を変更する際の手続き（国）
- ・1年間（4期）のうち継続運行基準を満たしていない場合

セ) 本格運行移行（ス）を踏まえて本格運行か運行終了を決定）

・本格運行への判断基準

- ① 協議会等⇒本格運行への判断。
 - ② 足立区⇒本格運行の判断について技術的見地よりアドバイスと本格運行への判断。
 - ③ 交通事業者⇒利用状況等データ提供、国への手続きを行い運行開始。
- ・本格運行への支援内容の確認
 - ・本格運行移行後の改善や継続運営の対応策の検討。

- ① 協議会等⇒利用者増加に向けた周知活動、3か月ごとに区へ運行状況や利用実績を報告し、継続運行基準を満たしているか検証。
- ② 足立区⇒適宜利用状況を確認し、運行内容改善に対して助言。
- ③ 交通事業者⇒乗車人数や運賃収入の記録を協議会へ提供、運行内容の改善を図り、安定的な事業運営に努める。

足立区デマンドタクシー実証実験 計画【足タク】

- ① 入谷・鹿浜地区⇒R6年6月17日～実証実験スタート⇒R7年4月1日本格運行スタート。
- ② 花畑地域⇒R7年10月末～実証実験スタート予定。
- ③ 常東地域⇒R7年8月5日～実証実験スタート。

タクシーを活用した実証実験（入谷・鹿浜地区）

- ① 乗り合い型では無い（不特定の方とは乗り合わない）
- ② 運賃差額補助（迎車料金+メーター運賃）－利用者負担＝区が負担

◎運用方法 【R6年9月以降で適宜改定】

- 乗降区間：自宅と地区内の乗降スポット（駅や病院等30ヵ所+乗降スポット間）
- 利用時間：8時～17時（日・祝・運休日を除く）
- 利用料金：迎車料金+運賃が、2000円未満⇒500円

2000円以上⇒1000円

（70才以上・障害手帳お持ちの方⇒100円引き）

- 手数料：1件につき500円

- 利用方法：自宅と乗降スポット+乗降スポットと乗降スポット

事前登録制⇒オンライン申請または区役所窓口。

登録証2種類の発行（一般・割引対象者）

※実験開始前から出張登録会や説明会を計13回開催。

- 配車依頼方法：電話予約のみ

- 乗り間違い防止策：登録証を首下げストラップを配布（タクシー事業者利用者判別しやすい）

- 1月利用制限：8回/月（利用者の偏りを避け、既存交通機関への配慮）

◎利用実態分析【本格運行移行基準となる4つの指標検証】

- ① 利用件数と区の財政負担額は利用件数が多ければ多いほど良いという実験ではない

- ・87%が70歳以上、7回以上利用者3%、約70%が月1～2回利用。
- ・午前中利用者が約70%、15時までの利用が約90%、週初めの利用が多い。
- ・1日平均利用数40～50件。利用している乗降スポットは病院通院が多数。
- ・月当たりの公費負担額約450万円（国費・都費等の充当無し）

- ② 協定に基づく事業であり、タクシー事業者の協力が不可欠である

- ・タクシー事業者3社以上が継続の意思を有すること。
- ・想像以上に電話対応や事務等の負担が生じている。
- ・見直し①（R6年9月）手数料を3%から1件500円に変更。
- 見直し②（R6年12月）タクシー事業者ごとに運行日、運行時間を設定。

⇒持続可能な運行方法を引き続き検証する。

- ③ 周辺に複数事業者が運行するバス路線が有り、民業圧迫することはできない

- ・現状バス路線への大きな影響は無い（バス事業者アンケート）

懸念A→運行区域拡大、利用制限等が拡大された場合は影響が懸念される。

懸念B→バス利用者の数は若干減少している。

④ デマンド型交通の有効性や課題等を検証する必要性がある

- ・利用満足度が80%。

乗降スポットの増設、事前予約制、乗降スポット間の移動利用など改善要望が出る。

→見直し①（R6年9月）乗降スポット3カ所追加（医療施設等）

見直し②（R6年10月）乗降スポット間の移動を可能にする。

見直し③（R6年12月）乗降スポット2カ所追加（産婦人科、子育てサロン）

◎実証実験⇒本格運行へ

4社のタクシー事業者の協力が有り本格運行へ移行。

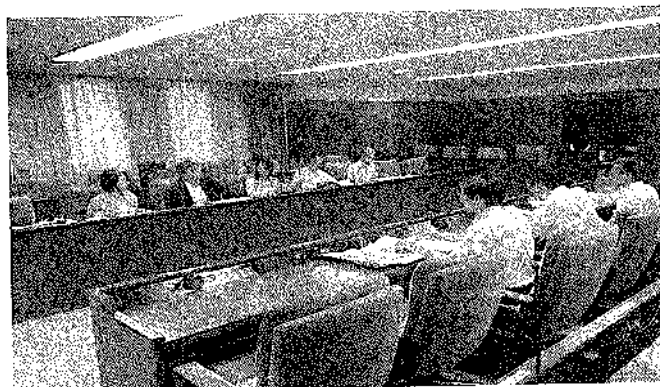
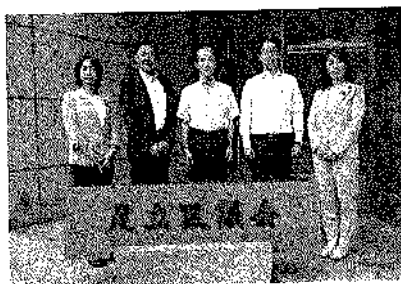
- ・一般登録者約240名へお試し券（100円引き）配布。
- ・乗降スポットの追加（5カ所）
- ・事業者への手数料見直し
- ・乗降スポット間の利用が可能
- ・事業者ごとに連休日や配車時間の設定
- ・中学生以下の子と同乗すると割引になる世代割引制度導入

◎精算事務の省力化

R7年5月より（仮称）足タク利用実績管理システムを試験運用開始

《視察を終えて》

地域内交通導入サポート制度は、住人（区民）のニーズを主体に、交通事業者・行政が共に連携と協力のもと支え合った交通システムである。多様な交通手段をアンケートや実験検証されて時間をかけて分析もされている。区の職員の配置や予算も多額で将来に渡って持続可能な交通移動手段を構築すべく取り組まれている。尼崎市では現在、地域交通は民間の阪神バス様やタクシー事業者が担っている。市内では公共交通（バス運行）過疎地域も点在している事実が有り、運行便数の減、路線縮小など、市民の移動手段において多岐にわたる要望を頂いている。これより、園田地域でオンデマンド交通の実証実験が開始される計画があり、足立区の取り組みは交通課題を抱える本市にとって大変参考となる視察となりました。更に足立区では、常東地区、花畑地区が地域内交通の検討、実験検証が開始する予定であり興味深く知見させて頂きたいと思います。足立区交通対策担当部の皆様の丁寧な説明と真摯な質疑応答に対して心より感謝いたします。お忙しい中、視察をお受け頂きありがとうございました。



令和7年8月18日(月)

足立区 ペットボトルキャップ回収支援事業について 視察

報告者：中村敦子

参加者：公明党尼崎市議会議員 5名

説明者：環境部ごみ減量推進課 課長

資源化推進係担当者2名 計3名

中村敦子 中尾健一 水藤正明 蛭子角一 上田さおり

1. 事業開始の経緯

足立区では、区内リサイクル事業者からのご案内を受け、区長がペットボトルキャップ回収への協力を賛同したことをきっかけに、平成20年12月から事業を開始しました。事業開始後は回収拠点も拡大し、地域住民をはじめ多くの参加者が増えています。

2. 回収拠点と水平リサイクル

・回収ボックスは、区役所本庁舎や地域学習センター、住区センター、区立小中学校、保育園、私立幼稚園などに設置されています。

・令和7年8月1日現在、277か所に設置されており、独自回収も行われている。

3. リサイクルの流れ

1. 回収

各施設に設置された回収ボックスからキャップを回収します。

2. 分別

機械によって「白」と「その他の色」に分別され、リサイクルしやすい状態にします。

3. 粉碎・洗浄

キャップは均一な大きさに碎かれ、きれいに洗浄されます。

4. パレット化（仕上げ）

特殊な技術でリサイクル素材（ペレット）に加工します。このペレットはプラスチック製品の原料として販売されます。

5. リサイクル製品の誕生・社会貢献

ペレットはクリアファイル、かご、プランターなどに再利用されるとともに、ペレットの売上げの一部が「認定NPO法人世界のこどもにワクチンを日本委員会」へ足立区名義で寄付されます。この寄付は、区内全体の回収量に応じて算出され（15円/kg）、主にポリオワクチンの購入費用として世界の子どもたちへ届けられます。

4. まとめ

ペットボトルキャップ回収支援事業は、地域のリサイクル推進のみならず、世界の子どもたちへのワクチン支援という社会貢献にもつながっています。今後も参加者・拠点が広がることで、リサイクルの輪と温かな支援のネットワークがさらに大きく広がることが期待されます。

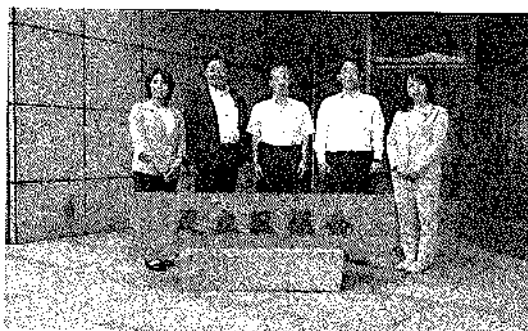
足立区のペットボトルキャップ回収支援事業は、平成20年12月から始まり、地域の多様な施設や学校に回収拠点が広がったことで、多くの区民がリサイクル活動に身近に参加できる土壌が作られました。年々回収量は減少傾向で推移していますが、令和2年度から6年度の直近5年間で累計約10万kg以上、約5,000万個以上ものキャップが集まり、その売却益の一部は、世界の子どもたちへのポリオワクチンとして、令和6年度は33万5895円寄付されるなど環境保全と国際貢献の両面で意義を持つ活動となっています。

キャップは分別・粉碎・洗浄・ペレット化という工程を経て、クリアファイルやかご、プランターなど、身近なリサイクル製品に生まれ変わっており、「資源循環」の大切さを実感できる仕組みも出来上がりつつあります。また、平成26年度から小中学校に対して環境学習講座（出前授業）をのべ80回実施し、子どもたちのリサイクルやごみ削減への意識向上に繋げていることも、事業の重要な成果です。参加した子どもからは「自分が持ってきたキャップが資源やワクチンになることに驚いた」「今後もキャップを集めたい」といった前向きな声が寄せられている。

広報活動や、回収ボックスの拡充、出前授業などの地道な取り組みを通じて、リサイクルの輪は今後も広がっていくと考えられます。

「身近に回収ボックスがたくさんあることは気軽にでき、誰でも参加しやすい。」

「ごみは資源になる」「身近な行動が世界の子どもたちの命を救う社会貢献につながる」といった意識が区民の間で共有されてきており、地域コミュニティの連帯感の向上や子どもたちへの環境教育の充実など、多面的な効果が確認されています。今後もリサイクル活動の一層の周知と、地域ぐるみでの協働によって、資源循環型社会とやさしい地域づくりに寄与していくことが期待されます。また足立区では使用済みの食用油の回収なども行っている。



区民の意識... を上げていきたい

令和7年8月18日

【足立区】ペットボトルキャップ回収支援事業について

1 経緯

区内リサイクル事業者から事業のご案内があり、区長がキャップ回収に賛同したことで、平成20年12月から開始した。

⇒ 回収拠点が広がっていき、参加者が増えている。

2 回収ボックス設置場所

277か所（令和7年8月1日現在）※独自に回収している場合もあるため、概数である。

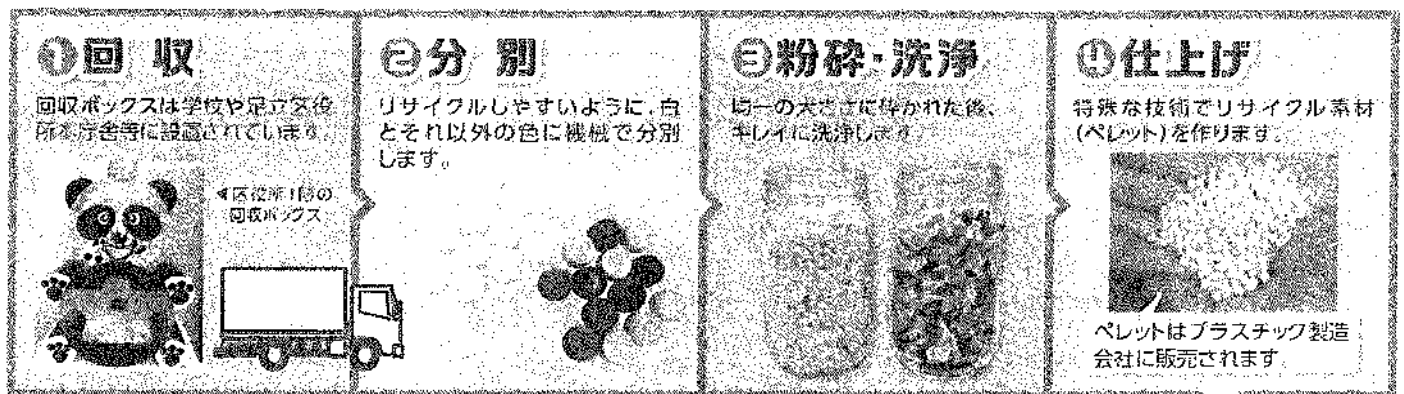
【主な回収場所】区役所本庁舎、地域学習センター、住区センター、区立小中学校、保育園、私立幼稚園等

3 リサイクルの流れ

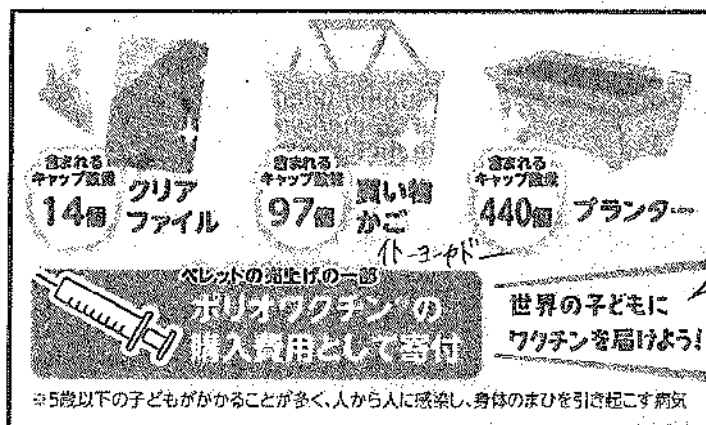
覚書を締結している区内の民間事業者が無償で回収する。

【定期回収】：小中学校（年2回）、幼保園（年2回）、住区センター（年1回）

【臨時回収】：それ以外（キャップが溜まったら、施設より事業者へ回収依頼）



⑤リサイクル製品に生まれ変わる



事業者を通じて「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」に、足立区名義で寄付を行う。

※寄付額は、区全体の回収量（各年度）に応じた額（15円/kg）

、生ゴミ処理機

4 回収実績

年度	回収量(kg)	回収個数(個)	ポリオワクチン数
令和2年度	19,631.8 ↓④	9,417,978	14,650.6人分
令和3年度	23,342.2	11,671,100	17,419.6人分
令和4年度	21,683.0	10,841,500	16,181.3人分
令和5年度	21,024.9	10,512,450	15,690.2人分
令和6年度	22,393.0	11,196,500	16,711.2人分

減っているが... 回収率...

5 出前授業（環境学習講座）^{102校}

(41+17)

平成26年度より、小中学校の希望校を対象に実施。キャップのリサイクル工程や、リサイクルされた製品を紹介し、意識醸成に取り組んでいる。

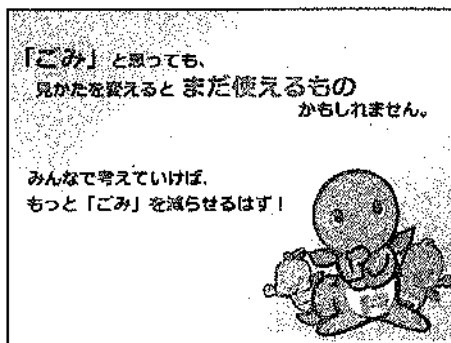
80校で実施

【受講者の声】

ア 自分が持ってきたキャップが、リサイクル製品に生まれ変わることに驚いた。

イ これからもキャップを集めて、学校の回収ボックスに持ってきてたい。

【講座用スライド】(抜粋)



6 課題分析

回収量が近年減少傾向であるため、6年度は周知に注力した。新たな試みとして、6年度はあだち教育だより（保育園・幼稚園から小学校・中学校に通う子どもを持つ保護者の方に配布）、7年度は広報紙でキャップ回収へのご協力を区民に呼びかけた。

7 回収実績を踏まえて

出前授業の実施や回収ボックスを目にする機会が増えたことなどを通して、キャップがごみではなく資源だという意識が区民に根付いてきていると捉えている。

8 〈参考〉他の資源回収について

(1) 使用済み食用油（廃食油）の回収（別紙1参照）

(2) 資源買取市（別紙2参照）

どのくらい？

【担当】足立区環境部ごみ減量推進課
資源化推進係 清水・富田・谷口
電話：03-3880-5027（直通）

産業環境委員会報告資料

令和7年7月4日

件名	令和6年度廃食油回収の実施結果および令和7年度の方針について																																																
所管部課名	環境部ごみ減量推進課																																																
内 容	令和6年6月から実施している廃食油回収の実施結果について、以下のとおり報告する。																																																
	1 回収実績（令和6年6月～令和7年3月分）																																																
	初回の回収では、2か所で400リットルを超える持込みがあった。台風の影響のあった8月を除き、継続的に安定した持込みが続いている。																																																
	(単位：ℓ)																																																
	<table><tr><th>回収場所</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th><th>合計</th></tr><tr><td>保塚地域学習センター</td><td>344</td><td>97</td><td>20</td><td>40</td><td>32</td><td>40</td><td>116</td><td>91</td><td>100</td><td>58</td><td>938</td></tr><tr><td>足立清掃事務所</td><td>63</td><td>35</td><td>13</td><td>15</td><td>35</td><td>30</td><td>35</td><td>40</td><td>20</td><td>20</td><td>306</td></tr><tr><td>合計</td><td>407</td><td>132</td><td>33</td><td>55</td><td>67</td><td>70</td><td>151</td><td>131</td><td>120</td><td>78</td><td>1,244</td></tr></table>	回収場所	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	保塚地域学習センター	344	97	20	40	32	40	116	91	100	58	938	足立清掃事務所	63	35	13	15	35	30	35	40	20	20	306	合計	407	132	33	55	67	70	151	131	120	78	1,244
	回収場所	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																					
	保塚地域学習センター	344	97	20	40	32	40	116	91	100	58	938																																					
	足立清掃事務所	63	35	13	15	35	30	35	40	20	20	306																																					
	合計	407	132	33	55	67	70	151	131	120	78	1,244																																					
	① 5月25日号広報掲載 ② イベント効果 ③ 近隣へのチラシ配布効果																																																
効果																																																	
2 イベントにおける周知・啓発																																																	
チラシに加え、廃食油を容器に移し替える際に役立つ折り畳み式の漏斗を配布し、油の持込みの協力を呼びかけた。また、効果的な啓発のため、廃食油が航空燃料になるまでの動画を視聴できるVR体験を実施した。																																																	
<table><tr><th>出展イベント</th><th>日程</th></tr><tr><td>あだち区民まつり</td><td>令和6年 10月12・13日</td></tr><tr><td>くらしフェスタ</td><td>令和6年 10月26日</td></tr><tr><td>ポンテポルタ千住 フードロス削減 Weeks</td><td>令和6年 10月27日</td></tr><tr><td>千本桜まつり</td><td>令和7年 3月29・30日</td></tr></table>	出展イベント	日程	あだち区民まつり	令和6年 10月12・13日	くらしフェスタ	令和6年 10月26日	ポンテポルタ千住 フードロス削減 Weeks	令和6年 10月27日	千本桜まつり	令和7年 3月29・30日																																							
出展イベント	日程																																																
あだち区民まつり	令和6年 10月12・13日																																																
くらしフェスタ	令和6年 10月26日																																																
ポンテポルタ千住 フードロス削減 Weeks	令和6年 10月27日																																																
千本桜まつり	令和7年 3月29・30日																																																
 VR体験  事業説明																																																	

3 現状／課題と令和7年度方針

No.	現状／課題	令和7年度方針
1	あだち広報掲載や近隣へのチラシ配布等の周知を行った月以外は、回収量が比較的少ない。 <u>ペットボトルで</u>	あだち広報やチラシの周知がない月はSNSを発出し、周知が途切れないようにする。 区民の持込みの利便性向上のため、下記を実施する。 ① 5月回収実施日より、回収窓口を2か所から5か所に拡充した（毎月第三土曜日 午前9時～12時）。 ② 7月22日（火）より、ごみ減量推進課窓口で開庁時間内に受付ける（平日 午前8時30分～午後5時）。 ⇒ <u>区HP・SNS、あだち広報にて周知予定</u>
2	持込者の年齢層は60～70代が多い。	子育て世代への持込みのインセンティブになるよう、子どもの興味を引く飛行機（※）に関連するグッズの配布を検討する。 ※ 廃食油は航空燃料に再資源化するため。

公開日：2025年8月13日 更新日：2025年8月13日

資源買取市 資源を現金買取します！

お知らせ

一部事業者における開催の休止について

株式会社要興業

事業者の都合により、令和7年4月以降より当面の間、開催を休止しております。

区民の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

ペットボトルの取り扱いについて

ペットボトルをお持ち込みされる場合は、ラベルを剥がしていただくよう、ご協力をお願いいたします。

事業の概要

足立区では、さらなるごみの減量化・資源化を推進していくために、区内リサイクル関連事業者との協働により「資源買取市」を実施しています。

家庭から出る資源を、「資源買取市」開催日に区民の方が直接持ち込むと、開催事業者が市況に応じて買い取ります。買取られた資源は、資源化・再商品化事業者に売却されリサイクルされます。

これにより、区民のごみ減量とリサイクルに対する意識をさらに高めることで「地球にやさしい人のまち」を目指します。また、資源の持去り対策としての効果が期待されます。

1.取扱品目

家庭から出る古紙（新聞・雑誌・段ボール）、缶（アルミ・スチール）、ペットボトル、廃食油（植物性）、古布（主に衣類・古着）が対象となります。なお、各品目の買取価格は、市況に合わせて事業者自らが設定します。

※カーテン、反物、布団、クッションなどは古布の対象となりません。

市場の需要により、取扱品目や買取価格は変更される場合があります。予めご了承ください。

2.対象者

家庭から出る資源を直接持ち込む区民の方を対象とします。ただし、事業者や資源持去りと判断される場合や、集団回収で回収された品目は、お断りさせていただきます。

足立区民以外の方、事業者又はそれに類する方のご利用はできません。

※免許証や保険証など身分を証明できるものをご持参ください

3.持込場所と開催日

持込場所は、下記の5か所となります。なお、開催日は下記のとおりです。

開催日以外は、持ち込みできませんのでご注意ください。

お車でのご利用はご遠慮ください。

※開催事業者に、資源買取市以外のお問い合わせはお控えください。

家庭ごみ、粗大ごみなどのお問い合わせはごみ減量推進課資源化推進係までお願いいたします。

ごみ減量推進課資源化推進係 電話番号：03-3880-5027

(1) グリーンリサイクル株式会社

所在地	足立区宮城一丁目4番8号
開催日時	8月3日（日曜日）午前9時から正午
実施主体	グリーンリサイクル株式会社
お問い合わせ先	03-3927-9311
お問い合わせ時間	月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時まで

(2) 株式会社トベ商事

所在地	足立区入谷八丁目10番29号
開催日時	8月10日（日曜日）午前9時から正午
実施主体	株式会社トベ商事
お問い合わせ先	03-3897-1156

お問い合わせ時間 月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時まで

トベ商事案内図 (PDF: 130KB)

(3) 株式会社新井商店

所在地	足立区北加平町8番地26
開催日時	8月3日（日曜日）午前9時から正午
実施主体	株式会社新井商店
お問い合わせ先	03-3606-6911
お問い合わせ時間	月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時まで

新井商店案内図 (PDF: 41KB)

(4) 飛鳥興産株式会社

所在地	足立区江北二丁目3番18号
開催日時	8月24日（日曜日）午前9時から正午
実施主体	飛鳥興産株式会社
お問い合わせ先	03-3856-8464
お問い合わせ時間	月曜日から金曜日（祝日を除く）の午後1時から午後4時まで

飛鳥興産案内図 (PDF: 177KB)

(5) 株式会社遠藤商店

所在地	足立区花畑一丁目14番1号
開催日時	月曜日から金曜日（祝日を除く）午前8時から午後5時まで 8月12日、13日は休止いたします。
実施主体	株式会社遠藤商店
お問い合わせ先	03-3883-6479
お問い合わせ時間	月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前9時から午後5時まで

資源買取市開催場所一覧 (CSV: 1KB)

【参考】1kgあたりの直近買取価格の一例（買取価格は市況により変更する場合があります。予めご注意ください。）

※資源の重量が1kg未満のとき、買取ができない場合があります。

事業者	新聞	雑誌	段ボール	スチール缶	アルミ缶	ペットボトル	廃食油 (植物性油)	古布
(1) グリーンリサイクル	3円	1円	3円	1円	10円	1円	1円	1円
(2) トベ商事	3円	3円	3円	5円	40円	3円	1円	2円
(3) 新井商店	5円	5円	5円	5円	50円	10円	5円	5円
(4) 飛鳥興産	20円	10円	10円	10円	200円	30円	1円	10円
(5) 遠藤商店	2円	1円	2円	2円	280円	1円	1円	1円
(6) 要興業 (休止)	—	—	—	—	—	—	—	—
令和6年度全事業者 回収重量 合計	27,613. 0kg	25,320. 0kg	15,532.0 kg	676.0kg	7,339. 5kg	1,499.0kg	520.0kg	8,499.0 kg

お問い合わせ

ごみ減量推進課資源化推進係（区役所南館11階）
電話番号：03-3880-5027
ファクス：03-3880-5604
Eメール：kankyo-gomigen@city.adachi.tokyo.jp

足立区 法人番号 2000020131211

郵便番号120-8510 足立区中央本町一丁目17番1号
電話：03-3880-5111（代表）

Copyright © Adachi City. All rights reserved.

【視察レポート】

日 時：2025 年 8 月 20 日（水）

視察先：石川県立図書館

説明者：森田典子副館長、経営管理課 高松祐子課長

報告者：永藤正明 小藤正明

参加者：公明党尼崎市議団うち5名

中尾 健一 森田 典子 上田 さおり
中村 敦子 小藤 正明

視察目的：公共施設マネジメントの取組及び新図書館の整備等の方向性について知見を深める

視察内容：新図書館整備にかかる経緯、コンセプト、館内の特長等の説明（森田典子副館長・経営管理課 高松祐子課長）ならびに館内視察

■視察先概要

1 移転整備に至る経緯

昭和 41 年開館の旧県立図書館は、建設から半世紀を超えて老朽化が進み、閲覧スペースの狭さ・書庫の非効率な配置・駐車場の不足、さらには耐震基準を満たしていない等の要因を鑑み再整備が決定。十分な敷地、県内全域からの良好なアクセスが見込まれる旧金沢大学工学部跡地に移転・建替を策定した。

2 施設概要

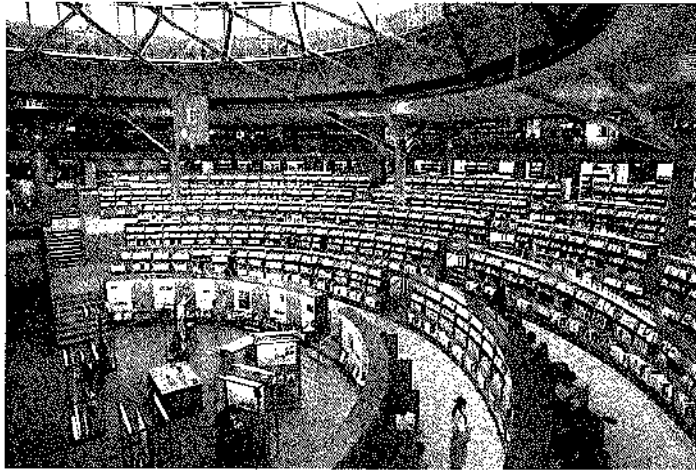
延べ面積約 22,000 m²、開架冊数約 30 万冊、書庫収蔵能力約 200 万冊、閲覧席約 500 席と全国有数の規模を誇る。県民の多様な文化活動・文化交流の場として、県民に開かれた「文化立県・石川」の新たな“知の殿堂”として、図書の貸出や閲覧だけでなく、公文書館機能・文化交流機能を一体的に整備している。

■図書館の特長と新たな運用

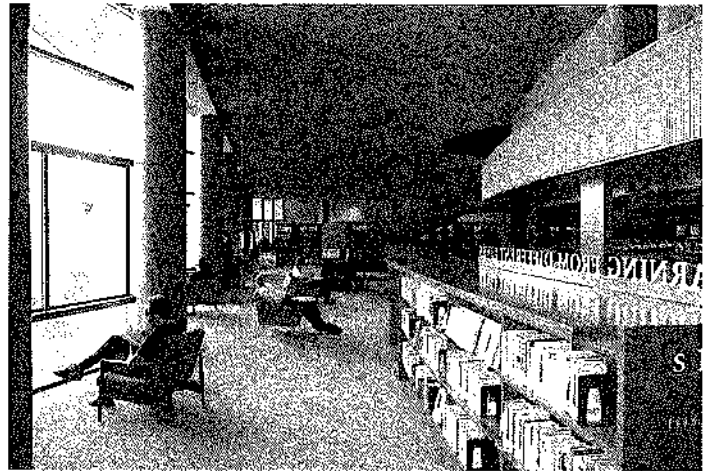
県産の木材をふんだんに取り入れた温もりのある落ち着いた空間が創出されており、閲覧エリアに加えて、こどもエリア・文化交流エリアを備えた多様な活動拠点となるよう随所に工夫が凝らされている。また、「おしゃべり」をしても良い・エリアによっては飲食も可、といった新しいルールで「禁止」から「許容」を推進した「第3の居場所」が広がっていた。

■所感

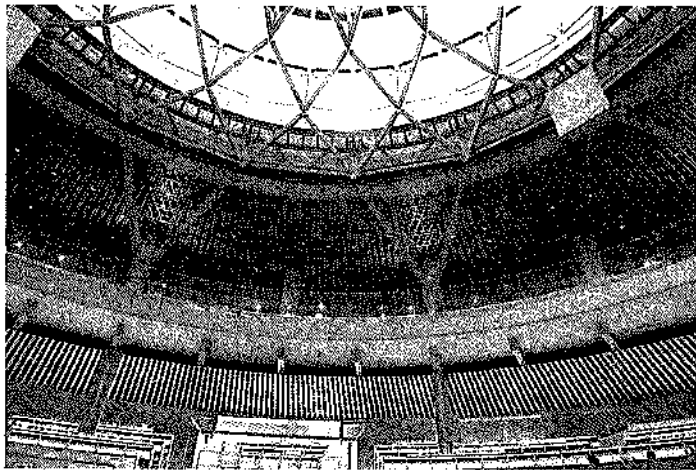
石川県立図書館は交流と学びの拠点へと進化していることが確認できた。令和 4 年に新築移転した同館は全国有数の規模を誇り、「思いもよらない本との出会いや体験によって、自分の人生の 1 ページをめくることができる場所」との理念により、利用者が長時間滞在したくなる空間が整えられており、図書館が「居場所」として機能していることを強く感じた。館内には学習席やグループワークスペース、キッズスペースやカフェが配置され、子どもから高齢者まで幅広い世代が自然に集い、交流が生まれる工夫が随所に見られた。さらに、諸団体と連携したイベント等を実施し、図書館が文化を発信する中心的役割を担っていた。尼崎市においても、北図書館と女性・勤労婦人センターの貸館機能を複合化した 新図書館の整備や、大井戸公園のリニューアル、子育て世帯にやさしい周辺歩道の 形成、新たな男女共同参画社会づくり等の拠点の整備などを一体的に進め、ファミリー世帯の定住・転入促進に寄与するような地域の賑わいを創出する計画が現在すすめられている。また、中央図書館は、ビジネスライブラリーとして各種専門書等を収集し、レファレンス業務の強化を図ってきたが、それぞれが最適な役割を担うことで、本市のいわゆるシビックプライドの醸成に大きく寄与するものとする。市民が「行きたくなる」と感じる図書館を目指すことが必要である。



出会いを楽しむ本のプロムナード。
円形閲覧空間ではウインドウショッピング
のように本との出会いを楽しむことができ
る。



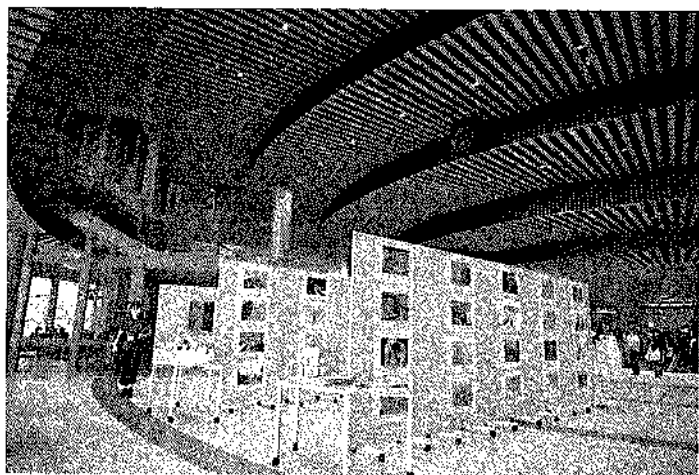
閲覧エリアには多種多様な約500の閲覧席
が設けられている。外の景色を眺められる
書斎のような閲覧席など、どの席もそれぞ
れの個性があり魅力的。



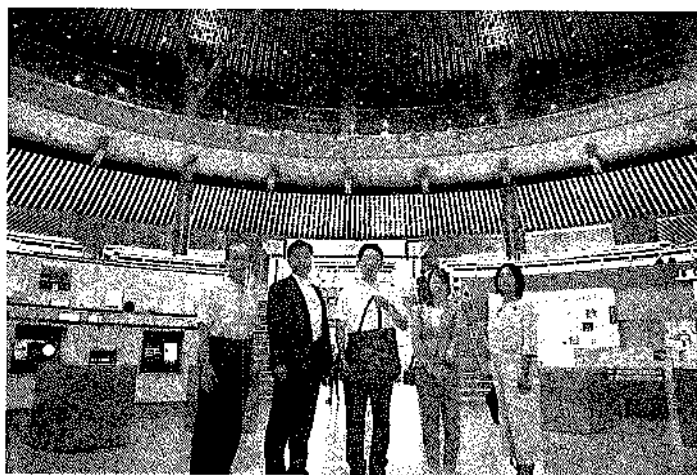
上方へ目を向けると大きな吹き抜け空間が。
圧巻の視界が広がる。「グレートホール」
の名にふさわしく、建物の重厚さがうかが
える。



“知の殿堂”と呼ばれる所以はここに。子ど
もから大人まで学びを深める空気が流れて
いた。



建物のエントランスに位置する広場では展示イベントが行われていた。その他、食文化を体験できるスペースや壁面には名匠達の伝統工芸品も展示されている。



市民の皆さまにとって、魅力的な活動の拠点や生活の中での居場所を創出するため力を尽くして参ります。

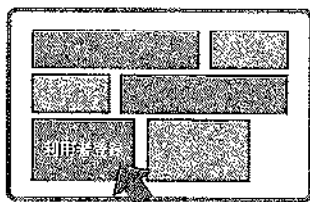


利用者カードの作り方(利用者登録)

石川県・東海・北陸にお住まいの方

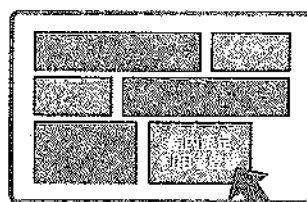
左記以外の地域にお住まいの方

1



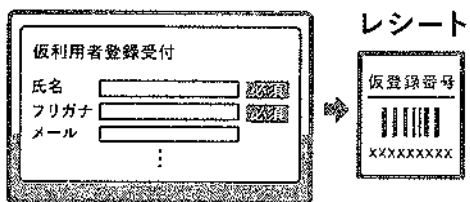
[利用者登録]を選択する

1



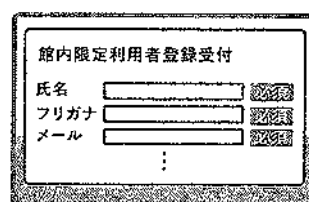
[館内限定利用者登録]を選択する

2



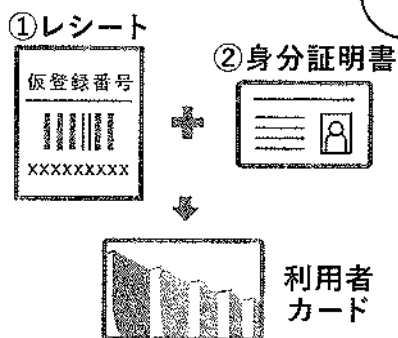
必須事項を入力し、仮利用者登録をすると
レシートが出力される

2



必須事項を入力する

3



POINT 1
免許証、保険証、
マイナンバーカードなど
を提示しましょう。

3

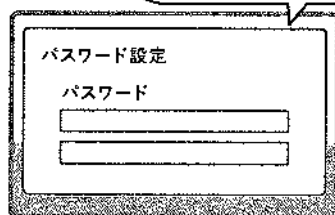


POINT 2
利用者カードの代わりに
使用できます。

上記①、②を2F総合カウンターに持っていく
→ 利用者カードを受け取り完了

レシートが発行されたら
館内限定利用者登録が完了

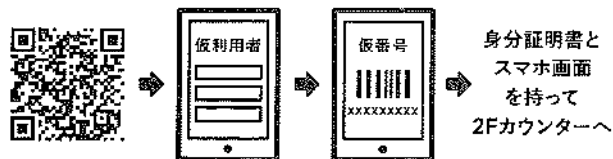
4



パスワードの設定を行う

POINT 3
パスワードの設定を行うと、
マイページが使えるようになります。

スマートフォンでも仮利用者登録ができます。

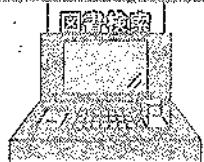


利用者登録でできること

- ・本の貸出
- ・本の貸出の予約
- ・予約が必要な席等の予約
- ・書庫にある資料の閲覧
- ・貴重資料、歴史公文書の閲覧申請

館内限定利用者登録でできること

- ・予約が必要な座席等の予約
- ・書庫にある本の閲覧
- ・貴重資料、歴史公文書の閲覧申請

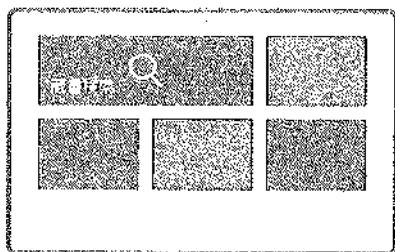


本の探し方

1/2

1

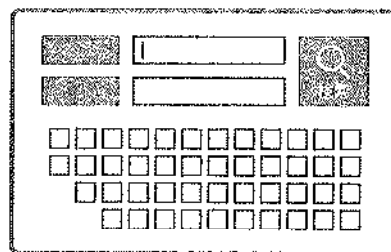
トップ画面



「蔵書検索」ボタンを押す

2

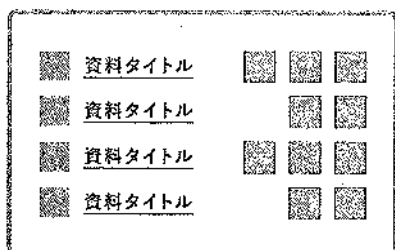
検索画面



キーワードを入力して「検索」ボタンを押す

3

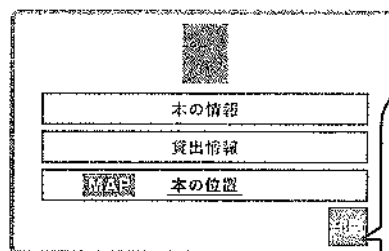
検索結果画面



詳細を見たい資料のタイトルを押す

4

検索結果詳細画面



POINT 1
ここで「印刷」ボタンを押すと
本の位置を示すレシート
(マップなし)を出せるよ!
6へ→

「MAP」ボタンを押す

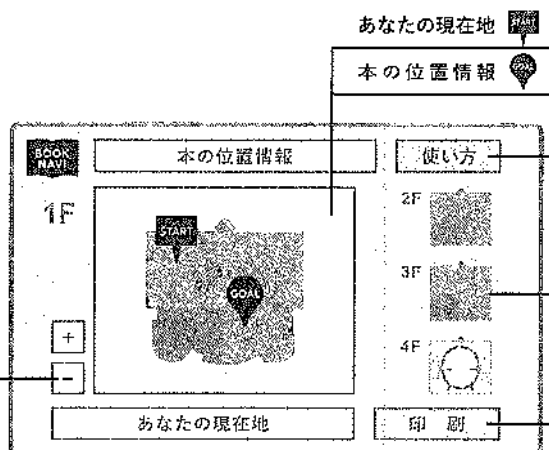
5

マップ表示画面

POINT 2
スマートフォンで検索をすると
自分の端末でマップを見ながら
目的地まで向かうことができるよ!



マップの拡大・縮小



BOOK NAVI の使い方

表示フロアの切替

マップの印刷 6へ→

マップでお探しの本の場所を確認する



本の探し方

2/2

6

レシート印刷

マップなし
4 →

本のご案内

本の位置情報

QRコード

マップあり
5 →

BOOK NAVI

本の位置情報

QRコード

印刷されたレシートの情報を見て
目的の本の位置情報を確認する

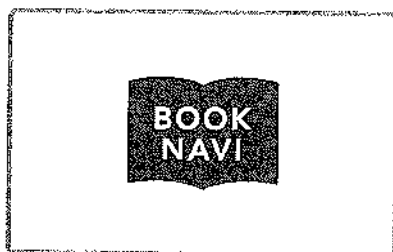
7

レシートの見方

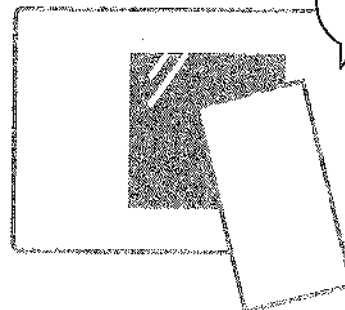
大きさ 215p 19cm 請求記号 410.4/トミニ	本の背表紙に書かれた番号
本の位置情報	本があるフロア / 方角ブロック
フロア/ブロック 3F/東(E)	本がある棚の側面の番号
みねの番号 E03~E04	
テーマ 好奇心を抱く 知るを楽しむ 数学であそぼう	
3F	

8

本を探す途中で迷ったら



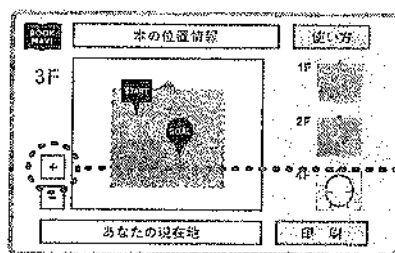
このマークが表示されている
端末を見つけて、画面をタッチする



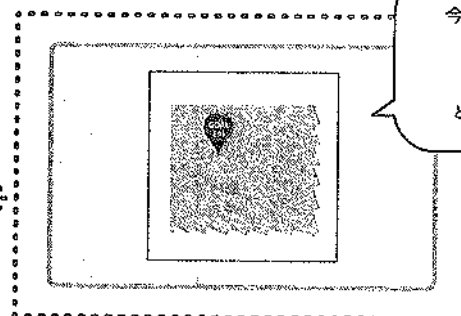
POINT 3
スマートフォン上に表示された
QRコードをかざすこともできるよ!



レシートのQRコードを画面にかざす



マップで現在地と本の位置情報
そこまでの道すじを確認する



マップを拡大して
より詳細な位置情報を確認する

今いる所の2つ隣の棚の
右から3~5番目の
あたりにあるな!
という感じで探してみてね!



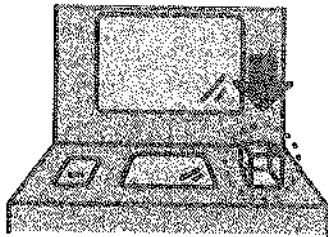
セルフ貸出機の使い方

1

画面に触れてください。



2



利用者カードのバーコードを
読み込ませてください。

POINT 1

読み取りにくいときは？

①カードを置いて1～2秒待つ



②ゆっくりくるくると
滑らせてみる

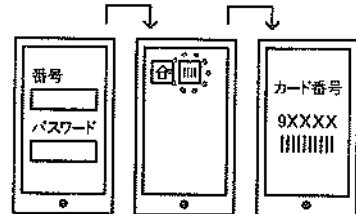
POINT 2

スマホでマイページにログイン
するとカードの代わりになるよ！



← ここから
ログイン

POINT 2 の続き



ログイン
画面

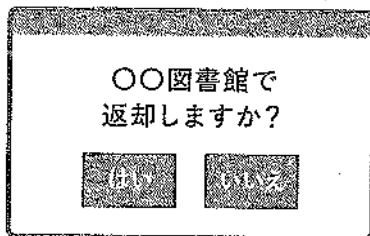
カード表示
ボタン

カード
画面

3

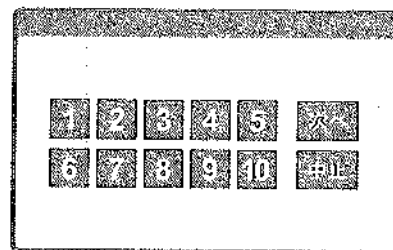
POINT 3

マイページで遠隔地サービス利用館を
登録すると、お近くの図書館で
返却できるよ。



別の図書館で返却したい時は
「はい」を押してください。

4

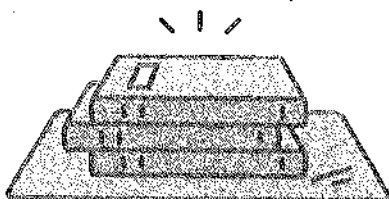


借りる冊数を選んで
「次へ」を押してください。

5

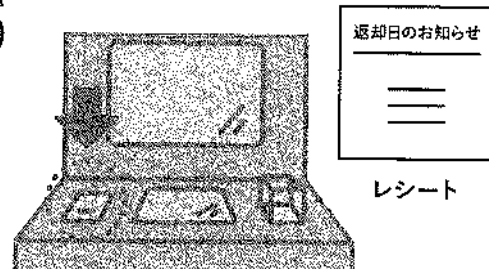
POINT 4

もし読み取りにくい時は
本をずらしてみよう！



本を置いてください。

6



レシート

表示されたタイトルを確認し
「かりる」を押してください。
レシートで返却日が確認できます。

FINISH!

【視察報告書(会派)】

日時:令和 7 年8月19日(火)

視察先:神奈川県 川崎市

説明者:川崎市健康福祉局 保健医療政策部保険医療政策課 課長

川崎市健康福祉局 保健医療政策部保険医療政策課 担当係長

川崎市教育委員会事務局 教育政策室 政策推進 担当課長

視察者: 上田さおり 中尾 健一 中村 敦子

中村 敦子 永藤 正明

報告者:上田さおり 上田さおり

視察内容:『かわさきTEKTEK』について

概要: 川崎市では、働き盛り世代を中心に運動に取り組む人が少ない傾向がみられ、理由としては「時間がないから」という割合が高かった。

どのような環境においても無理なく継続して取り組みやすいウォーキングで市民の健康意識を高め、健康行動の習慣化を促進し、その運動の成果を地域社会や子ども達に還元し、子ども達の希望を叶え、感謝の心や健康の大切さを学ぶきっかけとし、健康と優しさが循環する「健康循環社会」を実現する取り組みとして令和5年10月から『かわさきTEKTEK』アプリをリリースした。

アプリの名称について:

かわさき T(楽しく)E(笑顔で)K(健康に)T(貯まった)E(笑顔は)K(子ども達に)

アプリの仕組み:

- ・毎日2000歩 5P(寝たきり予防)5000歩 5P(介護予防)8000歩 10P(生活習慣病予防)
それぞれポイント付与
- ・対象は18歳以上
- ・年度単位で実施し、翌年度に寄付ポイントに応じた応援金を市立小・中学校に交付(中学校は令和 7 年度から追加)
- ・学校ごとの生徒数により応援金の上限設定(生徒 1 人当たり150~160円程度)
- ・応援金の使い道は学校ごとに生徒が話し合って考え、アプリ上に希望内容を掲載、応援したい学校にポイントを寄付する
- ・協賛企業からの応援特典にも抽選応募できる(体験モノ・景品)
- ・応援金の財源は川崎市子ども・若者応援基金、個人・企業からの協賛金、競馬競輪事業の収益金を

活用

・家族や友達とグループを作成し、グループで協力し励ましあいながら取り組める機能・名所をめぐるバーチャルウォーキング機能・ランキング機能など取り組み意欲向上の様々なしかけがある。

成果と実績

当初の登録目標は3年間で市の人口の1%にあたる15000人としていたが1ヵ月で20000人が登録、現在は69000人超が実施中である。参加者の約7割が30代～50代の現役世代。

一人一人のユーザーができる範囲で、日常生活の中でいつのまにかポイントが溜まっている、通知も少なく、できるだけシンプルなコンテンツとなっている。

学校の配布物等で参加を呼び掛けたこと、応援金を希望する子ども達から親世代への呼びかけも登録者を伸ばす大きな要因となっているのではないかとのことであった。

利用者へのアンケート結果かわさき TEKTEK に参加しようと思ったきっかけで最も多いのが“子ども達を応援できるから”で87.4%である。子ども達のために何かをしたいと思う市民が多いことが分かる、まさに「健康循環社会」の構築へ非常に大切なはたらきかけである。

また、こまめに歩くことを意識するようになった・歩数が増えたなどと答えた割合は61%で約13000人の健康無関心層がかわさき TEKTEK をきっかけに運動を始めているとなる。

子ども達が応援してほしい内容を話し合っ決めて、卒業予定の子ども達が次の後輩世代に向けて一緒に考えるなど主体性・優しさ・感謝があふれている。

第13回「健康寿命をのばそう！アワード！」生活習慣病予防分野においてスポーツ長官優秀賞(自治体部門)を受賞した。

所感

アプリの導入まで担当課長は設計段階で当時の上司から大量のネガティブチェックを受けたことで何度もロジックを考え直したそうです。

自身が努力した結果が自身のポイントに返還されるのではなく、子ども達の学校生活を充実させるために使用する、子ども達のために・社会のためにとの仕組みが利用者の応援意欲を喚起している幾重にも素晴らしい取り組みだと思いました。

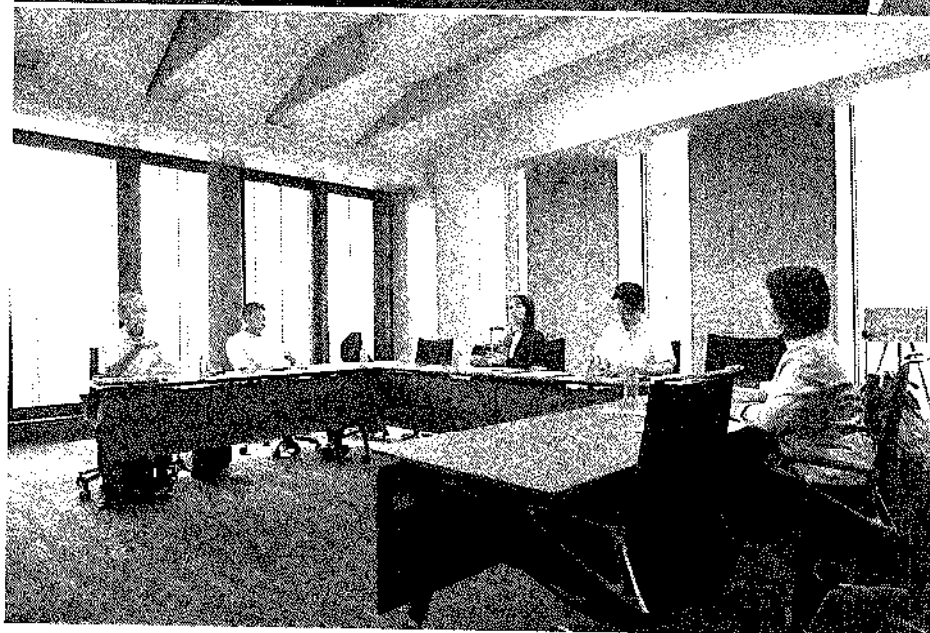
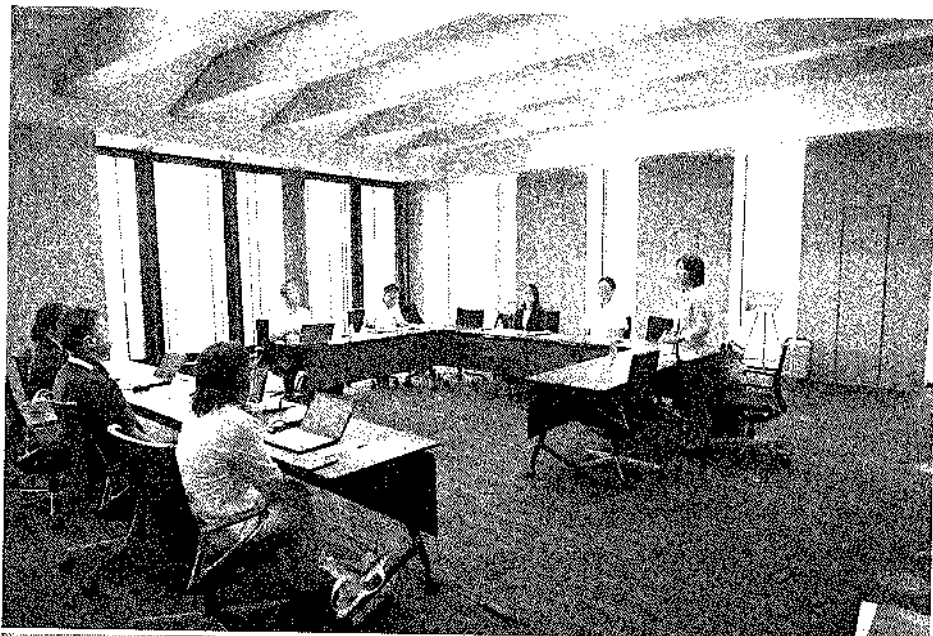
“誰かのために”との思いがいきがいとなり頑張りすぎず、いつのまにか歩数とポイントが溜まっている。決して押し付けではないことも利用者の支持につながっているのだと思いました。

応援金の使い道は、ミストシャワー設置、雨や酷暑の日に室内で遊ぶカードゲーム、図書室の本、園芸用品、レンジアスーツの購入などたくさんの実績があり、子ども達の喜びの声がたくさん届いているそうです。

印象的だったのは、アプリをはじめた理由で最も多い「子ども達を応援できるから」というアンケート結果です。担当課長も市民の中に温かい人が多いと感じたと言われていました。

昨今フレイルは高齢者のみならず働き盛り世代にもプレフレイルが増加しており将来の健康リスクが懸念されています。

『かわさき TEKTEK』はフレイル対策に有効な、運動・社会参加のはたらきかけを備えており、早くから無理なく取り組みます。尼崎市は、温かく人情味溢れるまちです。ぜひわが市でも健康と優しさが循環する「健康循環社会」を目指して、健康寿命の延伸につながる市民の健康意識を高める取り組みのために今回学ばせていただいた視察内容を生かしてまいりたいと思います。



川崎市役所にて
川崎市健康福祉局
川崎市教育委員会事務局の方より
丁寧なご説明と
質疑応答もしていただきました
感謝いたします

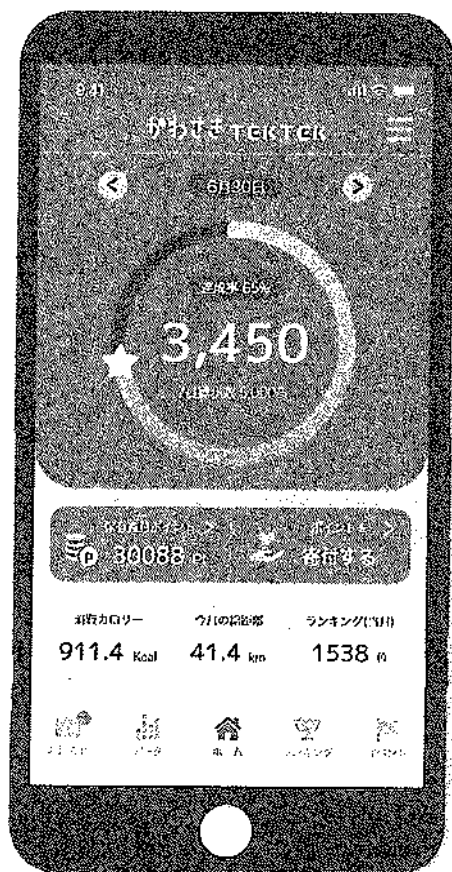


川崎市役所
1階ホールにて

かわさき TEKTEK



～歩いて貯めたポイントで子ども達を応援するスマートフォンアプリ～



Instagram



X



日常生活で歩くだけでポイントが貯まる！

貯まったポイントは
市内の小・中学校へ
寄附することができ、
子ども達に還元されます！

ダウンロード
無料

※別途通信料がかかります

アプリをインストールし
初期登録

iPhone版



Android版



※AndroidはGoogle fit、iOSはヘルスケアが必要となります。一部機種は対応していません。

歩いてポイントを貯める



歩く・運動

学校を選んで寄附する



寄附して得られる
チケットで応援特典の
抽選に申し込み

応援特典には
「素敵な体験もの」や
健康関連商品などがあります



※ポイントを翌年度へ繰り越すことはできません。

お問い合わせは
カラダライブコールセンター



0570-077-122

平日9:00～18:00（年末年始は除く）
川崎市健康福祉局保健医療政策部





©KAWASAKI FRONTALE

寄附いただいたポイントは、子ども達の
学校生活を充実させるために利用します!



©KBT

学校での使い道の例 (令和6年度実績)

学校ごとに子ども達が
検討して決めました!



登戸小学校
みんなで使うビートバン



虹ヶ丘小学校
読書タイムに読む本

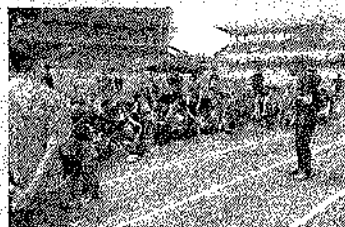


大谷戸小学校
最新機能搭載のミシン



西菅小学校
ニシスゲンジャースーツ

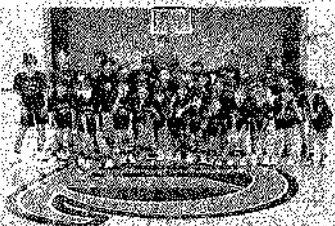
応援特典の例 (令和6年度実績)



川崎フロンターレ
「親子サッカー教室」
大人も子供も大盛り上がり
で、教室後はみんなでフ
ロントアールを応援しました!

川崎ブレイブサンダース
「選手がバスケットを教えに
来てくれる券」

益子拓己選手がミニバスケットボールチームに教えてくれました!



その他協賛企業様から50種類以上もの
様々な特典をご提供いただきました。

機能紹介

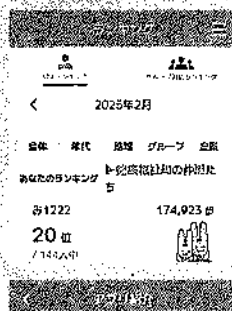
グループ機能

家族や友人とグループを作って、
みんなでランキングを楽しめます。
「今月はみんなで合計100万歩」
などオリジナルの目標設定もおス
スメです!

アプリ紹介機能

SNSでお友達にかわさきTEK
TEKをご紹介頂くとポイントが付
与されます。かわさきTEKTEK
を広めるためにみなさんの力を貸
してください!

その他ランキング等の様々な機能を搭載しています。



アプリを紹介して
ポイントをゲット!

SNSでお友達に「かわさきTEKTEK」をご紹介頂くと、ポイントが付与されます。

「かわさきTEKTEK」は川崎市の公式アプリです。
このアプリの機能を知りたい、使い方を学びたい、
このアプリの魅力を伝えるために協力をお願いします。
かわさきTEKTEKの魅力を伝えるために協力をお願いします。

協賛企業 (企業名で五十音順に掲載)

